

DENON
PROFESSIONAL

AUDIO COMMANDER

ユーザーガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器をしようしないと、感電の恐れがあるという警告です。



このマークは、ご利用出力コネクターが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、以下の使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を必ずお読みください。
2. 注意事項を必ずお守りください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないで下さい。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 主電源プラグまたはアダプターをコンセントからいつでも抜ける状態にしておいてください。
17. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
18. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
19. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。



このマークのついた製品は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に、アダプタのアース線を接地してご使用ください。

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部

東京都港区南麻布 3-19-23 オーク南麻布ビルディング 6 階

[Web] inmusicbrands.jp

[サポート] www.inmusicbrands.jp/support/

ユーザーガイド

はじめに

Audio Commander の同梱品や対応機器のご使用方法については、本書の**設定**の章をご参照ください。
Audio Commander 本体のご使用方法については、**操作**の章をご参照ください。

同梱品

Audio Commander 本体	ワイヤレス・ベルトパックトランスミッター
防水カバー	電源ケーブル
ワイヤレスマイク	ユーザーガイド/保証書（本書）
ヘッドセットマイク	

*同梱の周辺機器は、本体のサイドパネルに収納することができます。

サポート

本製品の最新情報(システム要件や互換情報など)は、DENON Professional の Web サイト denonpro.jp をご確認ください。

また、修理や使用方法などのお問い合わせは、カスタマーサポート denonpro.jp/support にご連絡ください。

充電式バッテリー

充電式鉛バッテリーは自動車などに使用されているバッテリーです。自動車のバッテリーのように、充電池の寿命は使い方によって左右され、適切な使用と処理により長年使用することができます。
充電池を長く使用するために、以下のヒントを参考にしてください。

一般的な仕様方法 使用する前にフル充電しておきます。

使用後は、また必ずフル充電しておきます。

保管方法

32°C 以上または 0°C 以下の場所や、湿った場所で保管することを避けてください。

充電が完了すると自動的に充電は中断されますので、電源アダプターは繋いだままでも構いません。

約 6 ヶ月間充電をしないと充電池は空になります。充電池が空のまま放置しますと、その後使用不能になる場合があります。

修理方法

バッテリーへの充電がされない場合、電源ケーブル端子近くのヒューズをご確認ください。もしヒューズが切れていた場合には、ヒューズを交換してください。

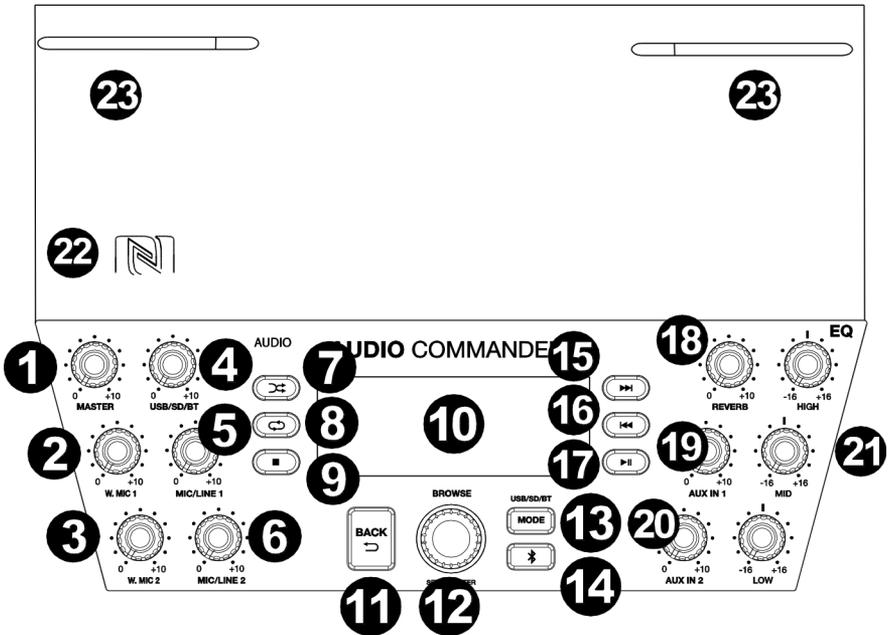
その他の修理につきましては、お客様ご自身で充電池を交換せず、カスタマーサポート denonpro.jp/support にご連絡ください。

廃棄方法

お住いの地域の条例に従って充電池を処分してください。

機能

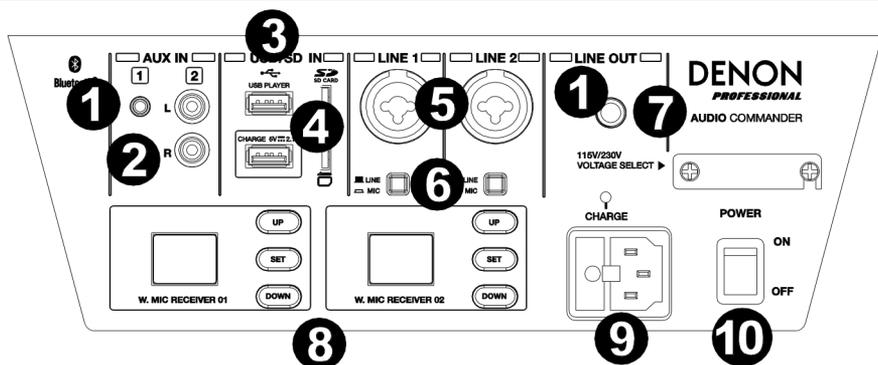
フロントパネル



1. **マスター音量**：ライン出力の出力音量を調整します。
2. **ワイヤレスマイク音量1**：ワイヤレスマイクレシーバー1の音量を調節します。
3. **ワイヤレスマイク音量2**：ワイヤレスマイクレシーバー2の音量を調節します。
4. **USB/SD/BlueTooth 音量**：オーディオソース（USB/SD/Bluetooth）からの入力音量を調節します。
5. **Mic/Line 1 音量**：Mic/Line 1 への入力音量を調節します。
6. **Mic/Line 2 音量**：Mic/Line 2 への入力音量を調節します。
7. **Random**：このボタンを押すと、USB メモリまたは SD カードのトラックをランダム再生します。
8. **Repeat**：このボタンを押すと、USB メモリまたは SD カードから再生中のトラックをリピート再生します。
9. **Stop**：Bluetooth/USB/SD カードから再生中のトラックを停止します。
10. **LCD ディスプレイ**：この画面には、電池残量、充電状況、Bluetooth 接続、入力ソース及び、再生中のトラック情報が表示されます。
11. **Back**：フォルダやメニューから戻る事ができます。
12. **Browse**：このノブを押し、回すことで Aux 入力、ワイヤレスマイク 1、ワイヤレスマイク 2（ベルトパックトランスミッターとヘッドセットマイクを使用する場合に選択）を切り替えることができます。また、USB/SD カードから再生中のトラックやフォルダを選択することもできます。
13. **Mode**：このノブを押し、回すことでオーディオソース（USB/SD/Bluetooth）を切り替えることができます。
14. **Bluetooth ボタン**：ペアリングされている Bluetooth デバイスのペアリングを解除できます。

15. **Next Track** : Bluetooth/USB/SD カードから再生中のトラックの次のトラックを再生します。
注意 : ご使用のアプリにより、Bluetooth からのトラックを再生中にこのボタンを押すと、他のプレイリストまたは、他のジャンルへ移動する場合がございます。
16. **Previous Track** : Bluetooth/USB/SD カードから再生中のトラックの1つ前のトラックを再生します。
注意 : ご使用のアプリにより、Bluetooth からのトラックを再生中にこのボタンを押すと、他のプレイリストまたは、他のジャンルへ移動する場合がございます。
17. **Play/Pause** : USB/SD カードから再生中のトラックを一時停止/再生します。
18. **Reverb** : マイク/ワイヤレスマイクに入力された音声にかかるリバーブ効果を調整するノブです。
19. **Aux 入力 1 音量** : Aux 入力 1 の音量を調整するノブです。
20. **Aux 入力 2 音量** : Aux 入力 2 の音量を調整するノブです。
21. **3-Band EQ** : 入力音声の高音域、中音域、低音域を調整することができます。
22. **NFC (近距離無線通信)** : このロゴに触れ、ロゴに NFC 対応機器をかざすとペアリングができます。
23. **ワイヤレスアンテナ** : このアンテナを調整し、ワイヤレスマイクの受信を最善化してください。

リアパネル



1. **Aux 入力 1** : 外部 CD プレーヤー、コンピュータ、スマートホンや携帯音楽プレーヤーなどを 1/8 インチ (3.5mm) ステレオケーブルで接続します。
2. **Aux 入力 2** : 外部 CD プレーヤー、コンピュータ、スマートホンや携帯音楽プレーヤーなどを接続する同軸デジタル端子 (コアキシャル) です。
3. **USB Ports** : 搭載されている USB ポートは両方とも 2.1A での充電が可能です。上の USB ポートは USB フラッシュメモリを挿すことで MP3、WAV、WMA ファイルを再生することができます。
4. **SD Card Slot** : SD カードを挿入して MP3、WAV、WMA ファイルを再生することができます。
5. **XLR+1/4 インチ端子** : ダイナミックマイクを接続することができる入力です。
6. **Mic/Line スイッチ** : スイッチが押されている状態の場合、入力ゲインはマイクレベルに最適化されます。スイッチが押されていない状態の場合、入力ゲインはラインレベルに最適化されます。
7. **Line Output** : もう 1 台の Audio Commander などに接続できる 1/4 インチ TRS (6.35 mm) 出力です。
8. **ワイヤレスレシーバー** : ワイヤレスマイクやワイヤレス・ベルトパックトランスミッターからの無線を受信するレシーバーです。**Up** ボタンを長押ししてグループを選択し、**Up/Down** ボタンでチャンネルを選択したら **Set** ボタンを押してワイヤレス機器を無線接続します。詳しくは、[操作>ワイヤレスマイクの設定](#)をご参照ください。

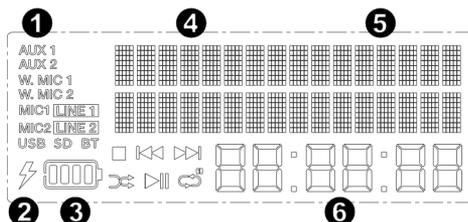
9. **電源入力**：付属の電源ケーブルをここに接続します。

省エネモード：Bluetooth や入力からのオーディオが再生されない状態が 60 分間続くと、Audio Commander はスリープ状態に入ります。スリープ状態から復帰するには、Audio Commander のボタンのいずれかを押してください。

10. **電源スイッチ**：Audio Commander の ON/OFF を切り替えるスイッチです。

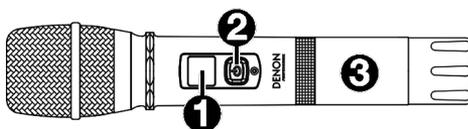
ディスプレイ

1. 入力ソース
2. 充電インジケータ
3. 電池残量
4. USB/SD カードフォルダ
5. USB/SD カードファイル名
6. トラック再生時間



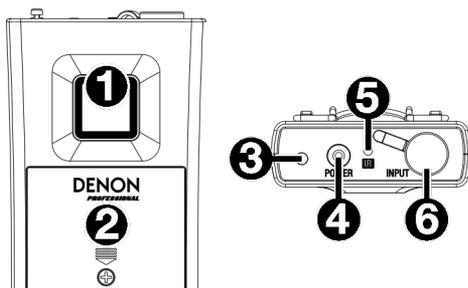
ワイヤレスマイク・トランスミッター

1. ディスプレイ/赤外線センサー
2. 電源ボタン
3. 電池ケース



ベルトパック・トランスミッター

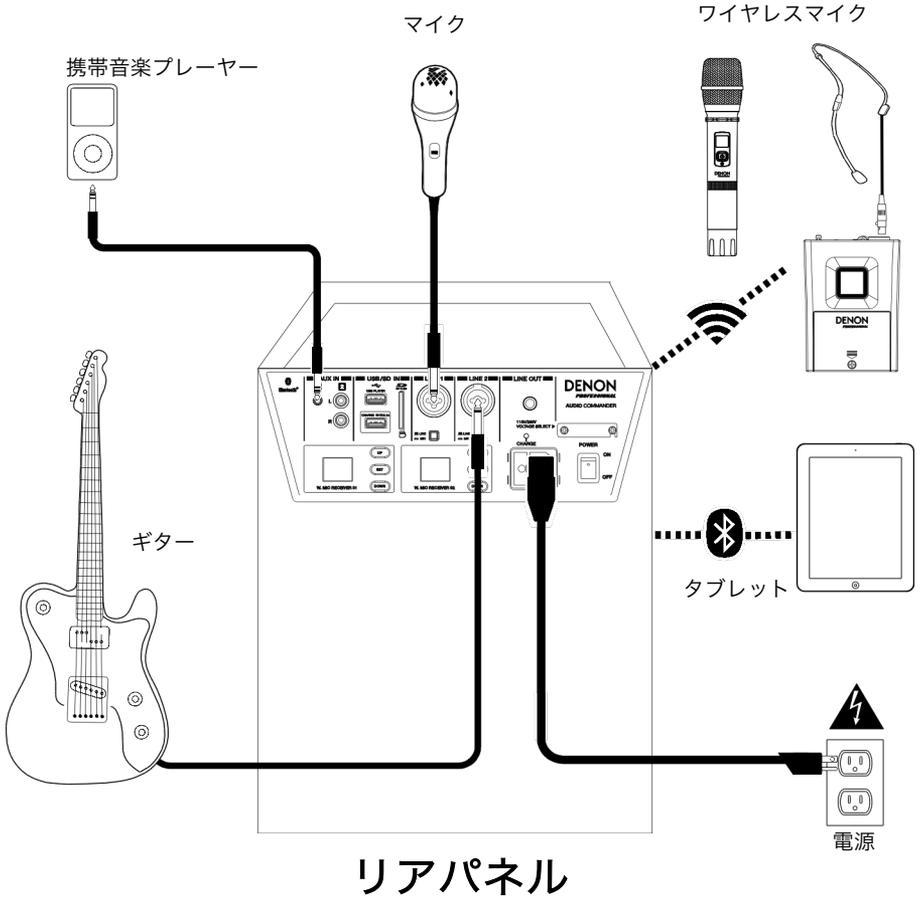
1. ディスプレイ
2. 電源ケース
3. アンテナ
4. 電源ボタン
5. 赤外線センサー
6. ヘッドセット入力端子



設定

はじめに>同梱品に記載のないものは別売です。

注意：Audio Commander は防水カバーを装着した状態でも操作できます。



操作

ワイヤレスマイクの設定

ワイヤレスマイクをご使用になるには：

1. ワイヤレスマイクにアルカリ単三電池が 2 本入っていることをご確認ください。ワイヤレスマイクは Audio Commander 本体側面の収納に入っています。

2. ワイヤレスマイクを Audio Commander の **W. Mic Receiver 01** とペアリングします。

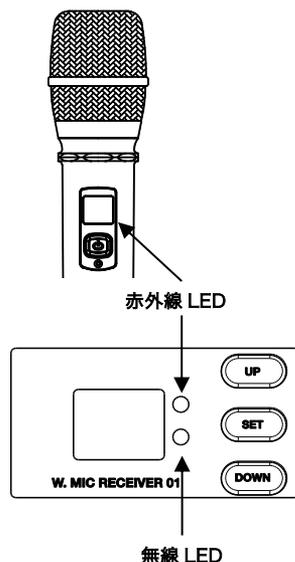
- Audio Commander 本体とワイヤレスマイクの電源を ON にします。
- 受信強度が良いグループとチャンネルを選択するには：

Up ボタンを長押しし、グループ 1~4 からグループを選択し、**Up/Down** ボタンで 1~16 からチャンネルを選択します。

- ワイヤレスマイクの赤外線センサー（電源ボタンの上）をワイヤレスレシーバーの**赤外線 LED** に近づけ、レシーバーの **Set** ボタンを押します。LED が点滅しなくなるまで 3 秒ほど待ちます。混信のないチャンネルを機器が認識すると、**無線 LED** が点灯しワイヤレスマイクがそのチャンネルとペアリングしたことを表示します。

3. Audio Commander の**ワイヤレスマイク音量 1** ノブでワイヤレスマイクの音量を調節してください。

注意：Browse ノブを回し、正しいワイヤレスマイク入力が選択されていることをご確認ください。



2本目のワイヤレスマイクをご使用になるには、上記と同様の手順で **W. Mic Receiver 02** とペアリングしてください。

注意：2本のワイヤレスマイク（もしくはもう1つのトランスミッター）を Audio Commander で同時にご使用になる際は、それぞれの赤外線レシーバーを別のグループに設定してください。同じグループにペアリングすると不要なノイズが発生する恐れがあります。

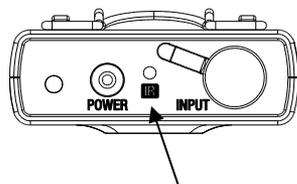
ワイヤレスマイクのチャンネルを変更するには、レシーバーの **Up/Down** ボタンを使用します。ワイヤレスマイクのディスプレイに別のチャンネルまたはグループが表示される場合がありますが、ワイヤレス接続は有効なままです。ただし、ワイヤレスチャンネルまたはグループをトランスミッターから変更した場合は、上記の手順で再度レシーバーとペアリングする必要があります。

ワイヤレスマイクからのシグナルが遮断されたり、レシーバーとワイヤレスマイクの接続が切れてしまうと、**赤外線 LED** は消灯します。この場合、上記の手順で再度レシーバーとトランスミッターをペアリングしてください。

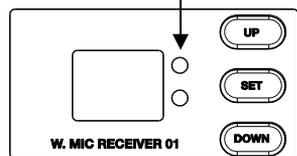
ヘッドセットマイクの設定

ヘッドセットマイクをご使用になるには：

1. ベルトパックトランスミッターにアルカリ単三電池が 2 本入っていることをご確認ください。
2. ヘッドセットマイクをベルトパックトランスミッターに接続します。
3. ベルトパックトランスミッターを Audio Commander のワイヤレスレシーバーとペアリングします。



赤外線 LED



無線 LED

- a. Audio Commander 本体の電源を ON にします。
- b. ベルトパックトランスミッターの電源を ON にします。
- c. 受信強度が良いグループとチャンネルを選択するには：

Up ボタンを長押しし、グループ 1~4 からグループを選択し、**Up/Down** ボタンで 1~16 からチャンネルを選択します。

- d. ベルトパックトランスミッターの赤外線センサー（電源ボタンの上）をワイヤレスレシーバーの**赤外線 LED** に近づけ、レシーバーの **Set** ボタンを押します。LED が点滅しなくなるまで 3 秒ほど待ちます。混信のないチャンネルを機器が認識すると、**無線 LED** が点灯しベルトパックトランスミッターの赤外線センサー（電源ボタンの上）をワイヤレスレシーバーがそのチャンネルとペアリングしたことを表示します。
4. Audio Commander の**ワイヤレスマイク音量 1** ノブでベルトパックトランスミッター（ヘッドセットマイク）の音量を調節してください。

注意：Browse ノブを回し、正しいワイヤレスマイク入力を選択されていることをご確認ください。

ベルトパックトランスミッターのチャンネルを変更するには、レシーバーの **Up/Down** ボタンを使用します。ベルトパックトランスミッターのディスプレイに別のチャンネルまたはグループが表示される場合がありますが、ワイヤレス接続は有効なままです。ただし、ワイヤレスチャンネルまたはグループをトランスミッターから変更した場合は、上記の手順で再度レシーバーとペアリングする必要があります。

ベルトパックトランスミッターからのシグナルが遮断されたり、レシーバーとワイヤレスマイクの接続が切れてしまうと、**赤外線 LED** は消灯します。この場合、上記の手順で再度レシーバーとトランスミッターをペアリングしてください。

USB フラッシュメモリに保存された楽曲を再生する

1. 楽曲の保存された USB フラッシュメモリを USB プレイバックに接続します。
2. ディスプレイスクリーンに USB デバイスが表示されるまで、**Mode** ボタンを押します。
3. **[<< and >>]** ボタンを使ってファイルを選択し、再生させたいトラックを選択し **Play** を押して再生させます。

SD カードに保存された楽曲を再生する

1. SD カードを SD カードスロットに挿入します。
2. ディスプレイスクリーンに SD カードが表示されるまで、**Mode** ボタンを押します。
3. **|<< and >>|** ボタンを使ってファイルを選択し、再生させたいトラックを選択し **Play** を押して再生させます。

Aux 入力を使用して楽曲を再生する

1. 再生する外部機器の出力と Audio Commander の Aux 入力端子を接続します。
2. 接続した外部機器で音楽などを再生し、必要に応じて外部機器で音量を調整してください。

注意：Aux 入力から再生されるオーディオソースは、Bluetooth/USB/SD カードから再生中のトラックおよび Mic/Line 入力、ワイヤレスマイク 1 と 2 のからの n 入力/音声と同時に再生されます。必要に応じて Aux 入力音量を調節してください。

Bluetooth デバイスをペアリングする

1. Bluetooth 機器の電源を ON にします。
2. Bluetooth 機器側の設定にて Audio Commander を選択し接続します。
注：Bluetooth 機器にペアリングコードの入力を求められた場合には[0000]を入力してください。
注：**Mode** ボタンを使って、ソースを Bluetooth に設定します。

Bluetooth アイコンが点灯している際にペアリングを解除するには、Bluetooth ボタンを長押ししてください。

他の Bluetooth 機器を接続する場合には、上記の手順を再度ステップ 2 から行って下さい。

NFC を使用して Bluetooth デバイスをペアリングする

NFC 対応機器（近距離無線通信規格）は、デバイス同士を軽く接触させることでペアリングなどのデータ通信を行う事ができます。接続したい器機が NFC 対応機器かご確認ください。

NFC を使用して Audio Commander とペアリングするには：

1. NFC を使用するには、接続するデバイスの電源がオンでありロックが掛かっていない状態である必要があります。
2. 接続するデバイスの**設定**にて、**NFC 機能**が**ON**になっていることをご確認ください。
3. Audio Commander の電源を ON にします。
4. Audio Commander 本体の **Bluetooth** ボタンを長押しします。
5. 機器のトップパネル部分にある NFC ロゴに、接続するデバイスを軽く触れさせた状態にします。
6. 接続したい器機に表示された手順に沿って操作をします。パスコードを求められた場合には [0000]を入力します。

注：NFC を使用する際には **Mode** ボタンを使って、ソースを Bluetooth に設定します。

ペアリングを解除するには、デバイスを Audio Commander のトップパネルにある NFC ロゴに軽く接触させます。

2 台の Audio Commander を接続させる

1. 2 台の Audio Commander の電源を ON にします。
2. Audio Commander の **Line Output** と、もう 1 台の Audio Commander の **XLR+1/4 インチ端子 Line** を 1/4 インチ TRS (6.35 mm) ケーブルで接続します。
3. Mic/Line スイッチを **Line** に切り替えます。
4. 1 台目の (出力する方の) Audio Commander で音楽を再生します。
5. 1 台目の Audio Commander のマスター音量と、2 台目の Audio Commander の **Mic/Line** 入力音量をそれぞれノブで調整してください。

スリープモード

Bluetooth や入力からのオーディオが再生されない状態が 60 分間続くと、Audio Commander はスリープ状態に入ります。

スリープ状態から復帰するには、Audio Commander のボタンのいずれかを押してください。

技術仕様

Speaker	<p>Tweeter: Compression driver</p> <p>Woofers: 12.0" / 305 mm</p> <p>Output Power: 200 W (RMS)</p>
Bluetooth Specifications	<p>Version: 4.0</p> <p>Profiles: A2DP</p> <p>Range: Up to 60 feet / 20 meters</p> <p>Maximum Transmission Power: +4 dBm</p> <p>Frequency: 2400 - 2480 GHz</p>
Connectors	<p>(1) 1/4" (6.35 mm) output</p> <p>(2) XLR+1/4" (6.35 mm) inputs</p> <p>(1) RCA stereo input pair</p> <p>(1) 1/8" (3.5 mm) input</p> <p>(2) USB ports</p> <p>(1) SD card slot</p> <p>(1) IEC power input</p>
Power	<p>Connection: IEC</p> <p>Input Voltage: 100–120 V, 60 Hz 220–240 V, 50 Hz</p> <p>Fuse: T6.3A / T3.15A</p> <p>Consumption: 280 W</p>
サイズ (W x D x H)	438 x 343 x 647 mm
重量	21.7 kg

仕様は予告なく変更になる場合がございます。

Bluetooth の受信と範囲は、壁、障害物、および動きの影響を受けます。

最高のパフォーマンスを得るためには、壁や家具などで邪魔されないように製品を部屋の中央に置いてください。Audio Commander は防水カバーを装着した状態でもご使用になれます。

商標およびライセンス

Denon は、D&M Holdings Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

Denon Professional 製品は、米国インディアナ州 RI 02864 の Cumberland にある inMusic Brands, Inc.によって製造されています。

Bluetooth とロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有しており、Denon Professional はライセンスに基づいて使用しています。

N-Mark は米国およびその他の国における NFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。

SD は SD-3C, LLC の商標です。

他のすべての製品名、会社名、商標、または商号は、それぞれ所有者のものであります。

denonpro.com

無料修理規定

- 保証期間内に故障して、無料修理をご依頼の場合は、お買上げの販売店にご依頼の上、本書をご提示ください。
- ご贈答品などで本書に記入してあるお買上げ販売店に修理をご依頼できない場合には弊社カスタマーサポート部へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) ご使用上の誤り、及び不当の修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移動、落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 消耗部品を取替える場合。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にご愛用者名、お買上げ日、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- inMusic Japan は製品の使用不可能または不具合を問わずいかなる場合においても、本製品の使用または使用不能から生ずる二次的及び間接的な損害に関して、弊社は一切の責任を負わないものとします。保証条件や本保証に基づき inMusic Japan が負う責任は、販売国の国内でのみ有効です。本保証で定められた修理は、inMusic Japan でのみ行われるものとします。
- オークションなどを含む中古販売品・個人売買品・未開封品の二次販売等は、本保証の対象外となります。

* この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社カスタマーサポートへご相談ください。

保証書	
製品名：	
製品番号：	
ご購入日：	
保証期間： ご購入日から一年間	
お客様	販売店
お名前：	販売店名：
ご住所：	ご住所：
お電話：	お電話：

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート
〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23 オーク南麻布ビルディング6F
お問い合わせ：inmusicbrands.jp/support/

- 本書に記入のない場合は、有効となりませんので、直ちにお買上げの販売店にお申し出ください。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。